柿園管理情報　第４号

令和５年６月９日
城　端　果　樹　協　会
砺波農林振興センター

１　概況

本年のフジコナカイガラムシは、６月８日頃が産卵の最盛期であったことから、**幼虫が卵からふ化するピーク最盛期は６月 20 日頃**と予想されます。なお、雄成虫のフェロモントラップへの誘殺数から、発生量は前年より多く、平年並と考えられます。

２　防除について

・カイガラムシ類は防除適期が限られ、**卵からふ化した直後の幼虫に防除効果が高い**ことから、適期を逃さず防除を行ってください。
・薬剤は散布ムラの無いよう、ていねいに十分量を散布（※１）してください。
※１：農薬散布時は周囲の他作物や住宅等への飛散防止に努めてください。特に通学路に面した園地では、登下校時の時間帯等、十分注意してください。
：薬害の出やすい高温時を避け、朝や夕方の涼しい時間帯に散布してください。
：主幹や主枝等の不必要な徒長枝は切除し、薬液をかかりやすくしてください。ただし、過度な芽かきは生理落果を助長しますので注意してください。

散布時期	対象病害虫	散 布 薬 剤	使用倍率	100ﾘｯﾄﾙ当り薬量	10a当り散布量
6月20日頃	落葉病・炭そ病	ジマンダイセン水和剤	600倍	166g	400ﾘｯﾄﾙ
	カイガラムシ類・アザミウマ類	モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	25g	
6月30日頃	落葉病・炭そ病	トレノックスフロアブル	500倍	200ml	400ﾘｯﾄﾙ
	ﾌｼﾞｺﾅｶｲｶﾞﾗﾑｼ・カメムシ類	スミチオン水和剤40	1,000倍	100g	
7月14日頃	落葉病・炭そ病・うどんこ病	ベルクート水和剤	1,500倍	66g	400ﾘｯﾄﾙ

畦畔柿では、６月 20 日頃｛アミスター10 フロアブル　1,000 倍
　　スミチオン水和剤 40　1,000 倍
６月 30 日頃｛トップジンM水和剤　1,000 倍
　　スミチオン水和剤 40　1,000 倍
を使用してください(柿以外にかからないよう十分注意してください)。
なお、ベルクート水和剤は散布しないでください。

●農作業に当たっては、こまめに水分を補給するなど、熱中症に留意してください。
●脚立や農業機械等での作業時の安全対策を徹底し、農作業事故発生防止に十分努めてください。

問い合わせ先：富山県砺波農林振興センター　園芸振興班　南條　TEL32-8112